

センニンソウ

Clematis terniflora



種名

分類	被子植物双子葉植物綱キンポウゲ科	俗称		生活型	落葉性つる植物
分布	北海道南部、本州、四国、九州、沖縄、小笠原に分布する。				
形態	葉は5個の羽状複葉となり、やや厚く、卵形、先端は鈍頭、ほぼ全縁。				
類似種					
生息場所	林縁、林下、田の畦などに生える。				
繁殖	花期は8～9月。花は集散花序。径2～3cmで白色の花は、上向きに群がって咲く。萼片は4個、倒披針形で、円頭、縁に白毛を蜜生する。瘦果は卵形、長さ7～10mm。花柱は長さ2.5～3cm。				
他生物との関係					
配慮のポイント					

引用文献: 『世界文化生物大図鑑 植物 I 双子葉植物』を改変